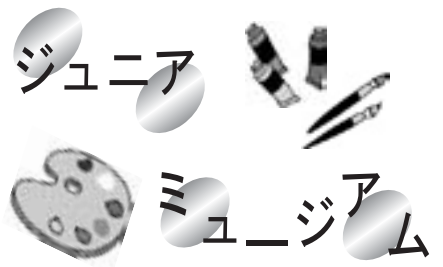


「むずかしかった交通安全教室」

嶋野太一たいちくん



五月十六日に交通安全教室がありました。今年から四年生には自転車免許証がもらえると話があったので、とても楽しみにしていました。ぼくは、自転車のしけんはむずかしいかなあとも思っていたし、かんたんかなあという気持ちもありました。でも、どちらにしても合かくしたのでがんばろうと思いました。

そして、自転車に乗ってするしけんをすると思ったら、なぜか体育館で写真をとりました。ぼくはなぜ写真をとるのかわかりませんでした。外で一組の子がやっているのを見たら、みんなうまく乗っていて、よりきんちゅうしました。ついに、二組の番になりました。待っている間、すぐドキドキしました。先生が、「前の人のをよく見ていてくださいね。」と言ったので、ジッと見ていました。そして、ぼくの番になったら、きんちゅうがマックスにのぼりました。自分の自転車ではないので、交差点で苦戦してしまいました。右、左、右を見るのも、自転車の向きをかえるのもむずかしくて、けいさつの人から声もかけられてしまいました。その後は順調にいて、最後のふみきりをすきてやっとうるです。ぼくは、失敗したところがいつばあったので、合かくできるかすく不安でした。

最後に、けいさつの人が「全員合かくです。」といいました。ぼくは、あの時のドキドキが倍になって、うれしさにかわりました。何日かして、車の免許証と同じような、自転車免許証をもらいました。そこには、あの時体育館でとった写真がはってありました。ぼくが知らなかったマナーもあったので、とても勉強になりました。これからも、教えてもらったことを守って、事故にあわないように自転車で乗りたいと思います。

(評) 自転車の免許証をもらうために、ルールを守って乗ることができましたね。

大塚伽奈かなさん



小五大塚伽奈

(評) 筆順に気をつけて、一画面でいねいに字形を整えて書きました。

「ふしぎなてんき」

宮本薫純かすみさん

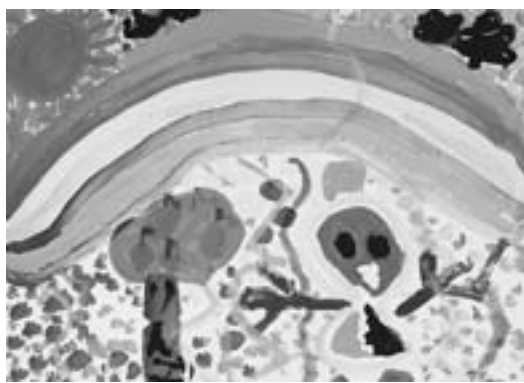
(評) いろいろあかるくて、とてもいいです。雨がなんしよくもあつていいね！

「しゃぼん玉にのって」

横田 彩あやさん



(評) しゃぼん玉でフワフワとくじらのいる海に行ったのね。広い海の上は、気もちよきぞうですね。



新井泰葉やすはさん

山肌
春を知らせる
紅一点

(評) 新学年を迎え、慌ただしい日々を追われていた作者。「躑躅」の存在感の強さに共感したのだろう。山の上は空色。山は一面萌葱色。ふと目を惹く紅色。鮮やかな色使い。「紅一点」の余韻を残す下五が力強い。